

大分大学医学部附属病院 腎臓内科 専門修練プログラム

1. プログラムの概略・特徴

近年、慢性腎臓病は増加の一途にあり、透析患者数の増加、心血管リスクの点からもその重要性が認識されている。腎疾患診療においては、腎臓病の専門的な知識・診療技術とともに、糖尿病・代謝性疾患、自己免疫性疾患、循環動態など幅広い知識が必要である。本コースにおいては、総合内科的な研修も視野に入れ、腎臓専門医としての幅広い知識と技術の習得を目標とする。

2. 研修目標

【一般目標】

内科一般の総合的知識の習得とともに、腎疾患に対する基礎的ならびに臨床的な知識・技能を習得する。

【行動目標】

- ① 内科一般研修：内分泌糖尿病内科、循環器内科、膠原病内科、消化器内科、etc
- ② 水・電解質異常に対する病態の理解と適切な対応の習得
- ③ 慢性腎臓病の病態と時期に応じた対応の習得
- ④ 原発性・続発性腎炎に対する病理診断に基づいた診療
- ⑤ 糖尿病性腎症の病期に応じた適切な診療
- ⑥ 膠原病関連腎疾患の診療
- ⑦ 透析療法、内シャント作成術・シャントPTA手技の習得

3. 研修スケジュール

3年目～凡そ10年目

	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
A	関連施設	大学病院	関連施設			大学院		
B	関連施設	大学病院		関連施設		大学院		
C	大学病院	大学院				大学病院		
D	大学院				関連施設		大学病院	

*研修スケジュールは、希望と状況により適宜変更しうる。

4. 評価

内科一般の研修と共に腎臓病の専門的な知識・技術を習得する。4～5年目で内科認定医取得の後、7～10年目で腎臓専門医、透析専門医を取得する。また、希望により大学院での基礎的研究や、より専門的技術習得のための国内留学も可能性である。

5. 募集人員 5人

6. 実施責任者

吉松 博信

7. 指導責任者

縄田 智子

8. 関連施設、学会認定状況

- ・ 大分赤十字病院：日本内科学会認定医制度教育関連施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会認定教育関連施設
- ・ 別府医療センター：日本内科学会認定医制度教育関連施設、日本透析学会認定教育関連施設
- ・ 津久見中央病院
- ・ 中津第一病院

9. その他

10. 連絡先

大分大学医学部総合内科学第一講座

〒879-5593 大分県由布市挾間町医大が丘 1-1

TEL：(097)586-5793 FAX：(097)549-4480

E-mail：ichinai@oita-u.ac.jp